

「生き抜く力」を育む保小中一貫教育

オリンピック選手に学ぶ「心のたくましさ」

東京オリンピックでは、多くの日本代表選手が素晴らしい活躍を見せてくれました。特に、日南町にゆかりのある選手や鳥取県出身の選手の健闘には、多くの町民の皆さんが関心を持たれたことと思います。

さて、オリンピック選手に限らず、目標を持って努力することは自らの成長へとつながります。ここで重要なのは、諦めない心、チャレンジする力、自主性や主体性といった「心のたくましさ」です。例えば、どんな名コーチでも、プールに入ろうとしない人を泳げるようにすることは難しいでしょう。どんなに才能があっても、途中でくじけてしまったら、成果を得ることはできないでしょう。オリンピックの舞台でも、最後にものを言うのは「メンタル」の部分でした。

保小中一貫ビジョンを新たに作成するため、日南町の子どもたちの育てたい力について、保育園、小学校、中学校の先生方へアンケートを実施したところ、最も多かったのは、「自主性・主体性・自立心など」に関する記述でした。この結果は、多くの先生が経験的にこれらの大切さを感じていると同時に、日南町の子どもたちに足りない部分をうかがわせるものでした。

子どもたちの心は様々な経験を通して、少しずつ「たくましく」なっていきます。私たち大人は名コーチとなって、子どもの「やる気」「自信」「自主性」「ねばり強さ」といった心の成長をしっかりと見守り、うながしていきたいですね。



地域コーディネーターだより

2学期がスタートしました。児童、生徒の皆さんはどんな夏休みを過ごしたでしょうか。楽しい思い出をいっぱいつくってほしかったところですが……。電車や飛行機に乗って都会の親戚の家に行ったり、テーマパーク等の娯楽施設で遊んだり、夏休みならではの体験をしたかったと思いますが、無念にも叶えられなかった方が多くおられたのではないのでしょうか。楽しみは来年以降に残しておいて下さい。

2学期は運動会、体育祭、陸上大会、校外学習など、自分自身を奮い立たせる行事がたくさんあります。仲間を大切に、しっかり目標をもって取り組んでいって下さい。

さて、8月現在、CSサポーターには個人54名、団体12と本当に多くの方に参加していただいています。CSサポーターの方々は、「子どもたちのためなら」と自主的に加入してくださっています。本当に心より感謝申し上げます。これから小学校では、水曜日以外の平日、放課後35分間、子どもたちを見守り、子どもたちと一緒に過ごしていただく「放課後遊び支援」を計画をしています。子どもたちと楽しい時間を共に過ごしましょう。

秋になると稲刈りの時期になります。無事収穫作業も終わり、落ち着いてきたら皆さんの出番です。皆さんに声をかけさせてもらいますのでご協力をよろしくお願いします。

クイズ スポーツ編

オリンピックが閉幕しました。卓球を楽しんでいる者として、女子卓球に注目して観戦していました。さて鳥取県出身者としては、初のオリンピック金メダルに輝いた種目がありました。さてその種目とは？

①女子ボクシング ②スケートボード ③ソフトボール



※前号の答え 水、春（雪が溶ける頃は冬が終わり春が来ますね）など

連絡先 教育委員会 82-1118 コーディネーター荒金 敏文 携帯 080-5232-7712

